

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先)京都府知事	2020年6月23日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府福知山市字堀(水内)945番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 福知山市上下水道部 福知山上下水道事業管理者職務代理者 上下水道部長 今井 由紀

環境マネジメントシステムの名称	環境マネジメントマニュアル(KES step1)
適用範囲	福知山市上下水道部庁舎、福知山終末処理場
導入年月日	2016/3/1
認証番号	KES1-1431
基本方針	福知山市上下水道部は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織をあげて環境負荷の低減及び環境保護に努力します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	2019年度目標 ①「上下水道部施設照明LED化」当年度進捗率100% ②事務用紙使用量(購入量)2%削減(2013~2015年度の平均化) ③環境教育活動の実施 年6回
目標を達成するための取組の内容	①「上下水道部施設照明LED化計画」 水内庁舎LED化全体計画策定、各施設のLED化(堀浄水場・三和系統加圧ポンプ所・福知山終末処理場・大江中部浄化センター・蛇ヶ端中継ポンプ場・井田額田汚水処理場) ②事務用紙使用量 両面コピーの活用、ミスプリントの抑制、裏紙再使用の促進、電子媒体の活用(ペーパーレス化) ③環境教育活動 緑のカーテンの実施、庁舎周辺の清掃活動、交通安全街灯啓発など
目標を達成するための取組の進捗状況	各所属のエコ推進員が中心となり取り組んでいる。 また、研修や張り紙などの職員への周知、環境活動の実施を行っている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	外部組織による審査(マネジメント規格認証審査)により、目標達成のための取り組みを行っていることが確認された。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境マネジメントシステム導入に伴い、関連法規への遵守状況をチェックし、的確に法令順守されていることを確認した。 遵守状況のチェックは、年1回行う。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	導入に当たって最高責任者による評価を行い、目標値の設定や課題の管理方法について、見直しを行った。 評価見直しは、原則1年に1回行う。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。